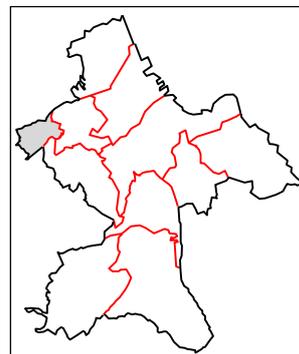


## 4. 豊崎地区

### (1) 関係集落名

滝谷、上七崎、下七崎、永福寺



### (2) 農業構造

#### ①農家

##### 農家数の推移

(単位：戸)

区分	農家数	販売農家数※1	自給的農家数※2
平成 22 年	229	129	100
平成 27 年	197	104	93
令和 2 年	156	68	88

※1 販売農家：経営耕地面積が 30a 以上又は調査期日前 1 年間における農産物販売金額が 50 万円以上の農家。

※2 自給的農家：経営耕地面積が 30a 未満で、かつ、調査期日前 1 年間における農産物販売金額が 50 万円未満の農家。

◇農林業センサスより

#### ②耕地面積

##### 耕地面積の推移

(単位：ha)

区分	総面積	田	畑
平成 22 年	337	175	162
平成 27 年	306	157	149
令和 2 年	299	153	146

※ 耕地：農作物の栽培を目的としている土地のことをいい、けい畔を含む。

◇八戸市調べ

### ③農業経営体

#### (a) 経営耕地面積規模別経営体数の推移

(単位：経営体数)

区分	経営体数	1 ha未満	1 ha以上 2 ha未満	2 ha以上 3 ha未満	3 ha以上 5 ha未満	5 ha以上
平成22年	129	84	26	11	6	2
平成27年	104	59	25	10	7	3
令和2年	69	36	17	10	3	3

※1 農業経営体：農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭数が、規定に該当する事業を行う者。

※2 経営耕地：農業経営体が経営している耕地をいい、けい畔を含む。自ら所有し耕作している耕地と、他から借りて耕作している耕地の合計。

◇農林業センサスより

#### (b) 農業経営組織別経営体数の推移

(単位：経営体数)

区分	販売のあった経営体数	単一経営						複合経営
		稲	野菜	果樹	花き	畜産	その他	
平成22年	105	70	13	-	-	3	-	19
平成27年	83	56	13	-	-	4	-	10
令和2年	62	38	11	-	-	1	-	12

◇農林業センサスより

#### (c) 農産物販売金額規模別経営体数の推移

(単位：経営体数)

区分	販売のあった経営体数	50万円未満	50万円以上 300万円未満	300万円以上 500万円未満	500万円以上 1,000万円未満	1,000万円以上
平成22年	105	58	37	5	2	3
平成27年	83	40	32	2	6	3
令和2年	62	21	29	4	6	2

◇農林業センサスより

**(d) 農産物販売金額 1 位の出荷先別経営体数の推移** (単位：経営体数)

区分	販売のあった経営体数	農協	集出荷団体	卸売市場	小売業者
平成 22 年	105	41	13	4	37
平成 27 年	83	32	14	3	26
令和 2 年	62	17	24	5	12

食品製造・ 外食産業	消費者に 直接販売	その他
-	9	1
-	5	3
-	4	-

◇農林業センサスより

**(e) 借入耕地のある経営体数と借入耕地面積の推移** (単位：経営体数、ha)

区分	計		田		畑	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
平成 22 年	23	22	18	11	6	11
平成 27 年	27	26	22	13	7	13
令和 2 年	14	25	11	15	6	10

◇農林業センサスより

**(f) 貸付耕地のある経営体数と貸付耕地面積の推移** (単位：経営体数、ha)

区分	計		田		畑	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
平成 22 年	22	8	9	3	15	5
平成 27 年	17	7	9	3	11	4
令和 2 年	10	5	4	1	7	4

◇農林業センサスより

**(3) 立地条件及び農業生産の特色**

市の西部に位置し、浅水川に沿って水田が開けており、耕地面積の割合は田 5 割、畑 5 割となっています。

ピーマン、ごぼう、ながいも、にんにくを中心とした露地野菜栽培が行われています。

**(4) 主に生産されている農産物**

水稻、ピーマン、ごぼう、ながいも、にんにく

**(5) 振興方向**

水稻については、国の制度等を利用しながら、基盤整備を進め、生産を継続するとともに、現在、生産団地が形成されているピーマン、ごぼう、ながいも及びにんにくについては、生産技術の向上等により生産量の拡大を図ります。

また、高齢化に伴う労働体制の変化に対応し、重量野菜からピーマン等への移行を促進することにより、地域の実情に応じた安定的な営農体制の確立を図ります。

**(6) 振興する農産物**

水稻、ピーマン、ごぼう、ながいも、にんにく